

2022年6月10日

各位

会社名 株式会社 g u m i  
 代表者名 代表取締役社長 川 本 寛 之  
 (コード番号: 3903 東証プライム市場)  
 問合せ先 取 締 役 本 吉 誠  
 (TEL. 03-5358-5322)

## 2022年4月期連結及び個別業績と前期実績値の差異に関するお知らせ

当社は、2022年4月期連結及び個別業績と前期実績との間に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 連結業績と前期実績の差異

##### (1) 2022年4月期連結業績と前期実績の差異

(2021年5月1日～2022年4月30日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前 期 実 績 (A)	百万円 18,628	百万円 1,514	百万円 6,071	百万円 1,835	円 銭 60.73
当 期 実 績 (B)	18,942	△2,262	△3,890	△6,273	△214.07
増 減 額 (B-A)	313	△3,776	△9,961	△8,109	—
増 減 率 (%)	1.7%	—	—	—	—

##### (2) 差異の理由

差異の詳細については、以下に記載のとおりです。

###### ①売上高について

既存タイトルについては配信期間の経過に伴い減収となったものの、当連結会計年度に配信を開始した「乃木坂のフラクタル」及び「ラグナドール 妖しき皇帝と終焉の夜叉姫」の売上貢献等により、売上高は前期実績を313百万円上回り、18,942百万円となりました。

###### ②営業利益について

一部タイトルにおける著作権手数料の支払い等に伴う売上原価の増加に加え、新規タイトルの配信開始に合わせた大型プロモーションの実施等による広告費の増加等、前年度対比でコストが増加したことにより、営業利益は前期実績を3,776百万円下回り、△2,262百万円となりました。

###### ③経常利益について

営業利益が△2,262百万円となったことに加え、本日付の「営業外費用の計上に関するお知らせ」にて公表いたしました暗号資産評価損及び持分法による投資損失計上等により、経常利益は前期実績を9,961百万円下回り、△3,890百万円となりました。

###### ④親会社株主に帰属する当期純利益について

経常利益が△3,890百万円となったことに加え、2021年12月10日付の「営業外費用の減少、並

びに営業外費用、特別損失及び法人税等調整額（益）の計上に関するお知らせ」にて公表いたしました減損損失、並びにその他特別損益、法人税、住民税及び事業税及び非支配株主に帰属する当期純損益の計上を勘案した結果、親会社株主に帰属する当期純利益は前期実績を8,109百万円下回り、△6,273百万円となりました。

## 2. 個別業績と前期実績の差異

### (1) 2022年4月期個別業績と前期実績の差異

(2021年5月1日～2022年4月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前期実績 (A)	百万円 18,493	百万円 925	百万円 810	百万円 △2,100	円 銭 △69.49
当期実績 (B)	18,764	△2,837	△3,136	△5,383	△183.68
増減額 (B-A)	270	△3,763	△3,946	△3,282	—
増減率 (%)	1.5%	—	—	—	—

### (2) 差異の理由

差異の詳細については、以下に記載のとおりです。

#### ①売上高について

既存タイトルについては配信期間の経過に伴い減収となったものの、当連結会計年度に配信を開始した「乃木坂のフラクタル」及び「ラグナドール 妖しき皇帝と終焉の夜叉姫」の売上貢献等により、売上高は前期実績を270百万円上回り、18,764百万円となりました。

#### ②営業利益について

新規タイトルの配信開始に合わせた大型プロモーションの実施等に伴う広告費の大幅な増加に加え、一部タイトルにおける著作権手数料の発生等に伴いコストが増加したことにより、営業利益は前期実績を3,763百万円下回り、△2,837百万円となりました。

#### ③経常利益について

主に営業利益が減益となったことから、経常利益は前期実績を3,946百万円下回り、△3,136百万円となりました。

#### ④当期純利益について

経常利益が△3,136百万円となったことに加え、2021年12月10日付の「営業外費用の減少、並びに営業外費用、特別損失及び法人税等調整額（益）の計上に関するお知らせ」にて公表いたしました減損損失、並びにその他特別損益、法人税、住民税及び事業税の計上を勘案した結果、当期純利益は前期実績を3,282百万円下回り、△5,383百万円となりました。

以上